

NOMURA



RE : PAPER on CAMPUS

経営学部 野村ゼミ53期



紙は回収されているが全て再生されているわけではない



リサイクルされている紙

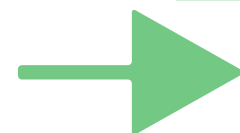
ミックスペーパー 計149t



51.8%

- 雑誌雑紙 73t
- 段ボール 62t
- 新聞紙 9t
- OA紙 5t

51.8%紙のリサイクル

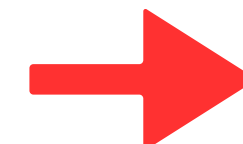


多くの紙は再生紙として活用



リサイクルされていない紙

一部の紙が資源化されていない



リサイクルされずに焼却されている

さらなる資源化の余地がある

学内で紙資源循環

- 「学内で紙資源を回収し、再生して学内で使用する」という**学内循環モデル**を作る
- 捨てられていた紙を「**見える形**」に変換することで、環境意識を高める



プロジェクトに該当するSDGsの目標

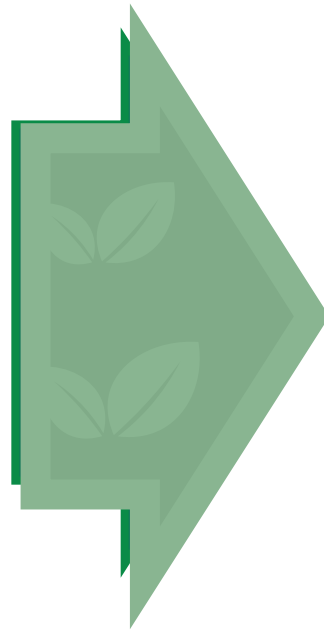


大学内の一般廃棄物リサイクル率をさらに高める！

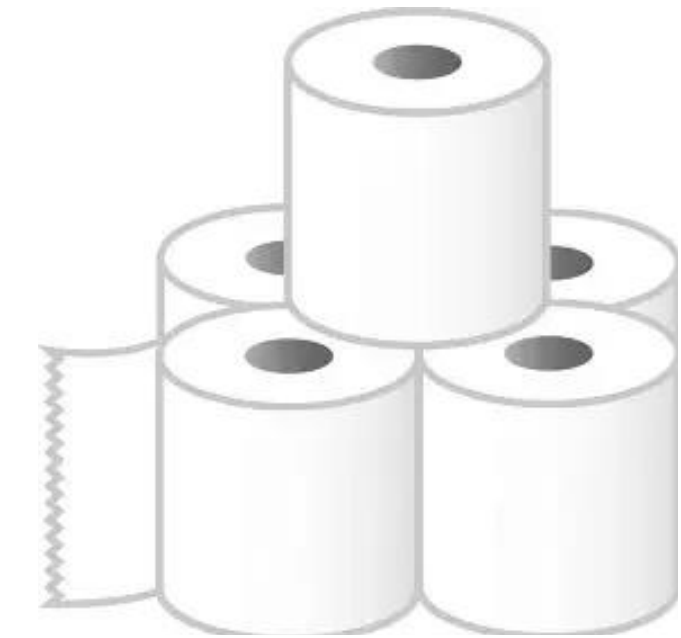
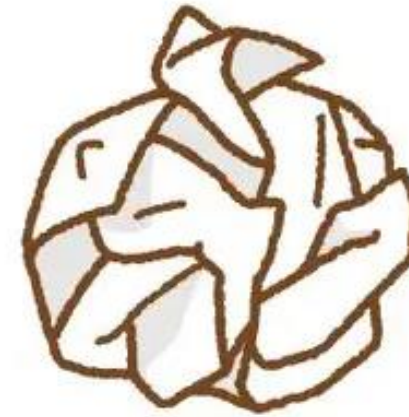


第三回SDGsグッドプラクティス 優秀賞

“Re：名刺”
—服から紙へ—



RE：PAPER on CAMPUS



"RE:" = 「"RE"born」 + 「"RE"cycle」

— 紙が生まれ変わり、資源が循環する —

先輩の意志を受け継ぐ、次への挑戦！

プロジェクトの概要

産業協働による循環モデルで実現する**キャンパス資源循環**

コアレックス株式会社 × 創価大学（野村ゼミ）

- ・ リサイクル製紙メーカーであるコアレックスとの産学協働
- ・ 回収困難とされていた汚れのついた紙なども回収
- ・ 学内で使用するトイレトペーパーへと再生し、循環システムを構築



- ・ コアレックスによる回収した紙から作られるオリジナルトイレトペーパー
- ・ イベントで排出される紙ごみを回収し、そこで使用されるトイレトペーパー（例：大阪・関西万博）

ミックスペーパー回収の現状と課題

学内アンケート調査(n=58)より、ミックスペーパー回収の実態を分析しました

認知なし

55.2%

回収ボックスを全く知らない

未利用

87.9%

過去一週間で利用ゼロ

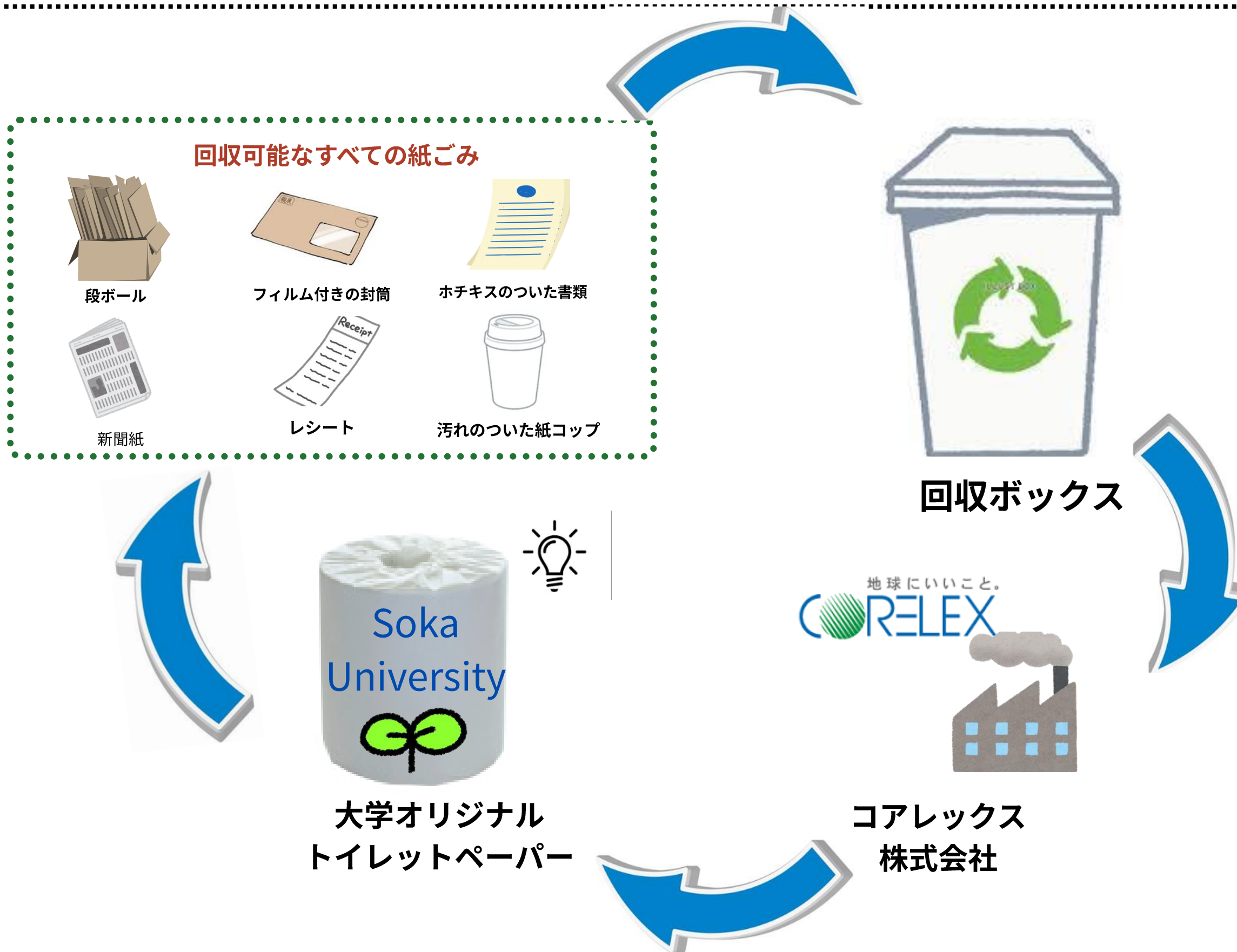
理解不足

56.3%

仕組みがよく分からない

現状の回収システムでは**認知度・利用率ともに低い**

プロジェクトの概要



- Circulra Economy Tokyo(2025)
<https://circulareconomy.tokyo/column/2956>
- CORELEX 「地球にいいこと。」
<https://corelex.jp/>
- 創価大学 「大学の取り組み」
<https://www.soka.ac.jp/about/efforts/#sourcinganddisposal>